

阪神北地域ビジョン委員会だより
伊丹・宝塚・川西・三田・猪名川 4市1町

Vol.

33

夢じゃーなる



ご自由にお持ち帰り下さい。

左上・右下：夢会議、左下：グループ活動、右上：阪神北地域ビジョン委員交流会

CONTENTS

- 阪神北地域夢会議、阪神北地域ビジョン委員交流会 1
- グループの活動報告 2~5
- 阪神南地域ビジョン委員との交流、第3回全体会 6



阪神北地域夢会議を開催！

テーマ 兵庫2030年の展望～阪神北地域の夢を語ろう～

開催日 2017年2月26日(日) 場所 川西市文化会館

2030年を展望する背景には、人口減少の加速、超高齢化・長寿化、家族の変容があり、医療・介護ニーズへの対応、地域の衰退、産業・就業構造転換等の課題に対応が必要とされています。

阪神北地域在住の高校生・大学生、ビジョン委員、一般応募者合わせて約70名からなる参加者は、4つのテーマごとに分かれてグループ討議に參加しました。

グループ討議では「子育てしやすい社会には、公園等の“心安らぐ場所”や男性の子育て参加が必要」、「地域の空き家を田んぼに変えて無料の農業体験を開催してはどうか。」、「北摂の里山で採れた特産物を使ったレストランや、体験型のイベントの開催など、多世代に里山の重要性を伝えるべき。」、「AI（人工知能）を活用して障がい者の雇用促進に役立てられるのではないか。」といった提案が出されました。

それを受け、阪神北県民局村上局長は「阪神北地域は東京や海外にはない、この地域ならではの働き方ができる場所であると思う。子育てとマッチングした働き方をはじめ、いろんなものとの協働し多様な働き方ができる地域であると思ってるので、是非皆さんといっしょに地域を盛り上げていきたい。今回の討論の結果は2030年の社会づくりに向け、しっかりと議論していく材料にする。」と総括コメントを締めくくりました。



阪神北地域ビジョン委員交流会

グループ活動が始まっておよそ半年が経過した12月21日(水)、活動状況の共有とグループの垣根を越えた交流を図るため、お菓子を食べながらの交流会を開催しました。

やはり皆さん共通の課題は集客。ひとりでも多くの方に活動を知って貰いたい！そして参加して貰いたいと言うものでした。Facebookの活用法も話題に。しかし、知って貰いたいターゲット層によっては紙媒体も必要である事も。また、活動をする上で、他のコミュニティと繋がることも多々あるので、共通の名刺を作ってはどうか？という意見も出ました。

皆さん前向きで、もっと住みたいと想える街づくりの為にいろいろ取り組もうとされている事を感じた時間となりました。



ニューツーリズム

ニューツーリズムグループは観光事業が活力を生む有効な産業ととらえています。旅行ニーズも海外からの観光客の増大を含み、単なる物見遊山的な旅から多様化し、体験型や産業観光など範囲が広がっています。地域に根付いた「自然」「歴史・伝統」「産業」「生活文化」など、今までにない広がりを研究して、地域に根ざし、地域ならではの資源や文化を発信したいと行動を開始しました。



1年目の取組

- ◇10月23日（日） 地域見本市にて多田銀山の歴史について展示
- ◇10～11月 新体制の設立
- ◇2017年1月6日（金） 滋野専門委員との意見交換会
- ◇2017年2月13日（月） 道の駅関連の訪問などを決定
- ◇2017年3月14日（火） 西谷夢市場を訪問。西谷地域の代表と交流
- ◇2017年3月15日（水） 小浜の歴史探索、学習

2年目の計画（抱負）

各市町にある、「道の駅」や類似の施設を観光や体験事業の拠点と考えて参画します。
これら拠点に対し各市町の地域ビジョン委員としての知識の広がりを活用した支援を行います。

メンバー：小野 正彦（代表）、池田 利男、今北 のりよ、上田 士朗、岡村 紘、沢野 明美、千秋 良雄、
谷口 淳子、西村 昭、三宅 具子、森下 靖夫

LOVE ジェネ

私たち ‘LOVE Generation’ は、童謡・唱歌の伝承等を通じての多世代交流をはかるため、子どもから高齢者まで、様々な世代の多くの方々が参画できるイベントの企画・運営を行っています。



1年目の取組

- ◇7月24日（日） 伊丹市の柏木町児童遊園地にて地元自治会の夏祭りに参加させていただき、童謡・唱歌、紙芝居、絵本の読み聞かせを初披露しました。天気も良く、子どもから高齢者の方まで、世代を超えた方々に私たちの活動を体験していただくことができました。
- ◇10月23日（日） 宝塚市花のみち・さくら橋公園で開催の「地域見本市」にて童謡を披露しました。阪神北地域のご当地キャラクターに助けていただき、マジックショーも好評でした。
- ◇童謡・唱歌の歴史等の調査を行いました。

2年目の計画（抱負）

昔遊びを取り入れながら、多世代の方々が参画できるイベントを企画し、少しでも喜んでくれる人たちがいるなら、できる範囲で活動していきたいと思っています。

結

私たちは、「着物」を始めとする日本の文化とインド、ネパール等の他の文化を取り交ぜた文化交流を目的としたコミュニティづくりに取り組んでいます。

地元の知られざる名所を各国の民族衣装をまとって巡る町歩きなど、多文化交流イベントを企画しています。また、活動の様子をフェイスブックを通じてより多方面の方々に知ってもらい、地域に興味を持ってもらうことで、地域活性に繋げられるような活動を目指しています。



1年目の取組

- ◇10月23日（日）
地域見本市への出店ネパール文化紹介（民族舞踏、料理の実習等）
- ◇Facebookページの立ち上げ

2年目の計画（抱負）

- ◇多文化交流コミュニティの形成
- ◇イベントの実施 等

にこタン阪神北

私たち「にこタン阪神北」グループは、社会に見守られながら子育てできるネットワークづくりを行っているサークルや団体、そして子育て家族一堂に会する「パパ＆ママフェスタ（仮）」の来年度開催に向け、準備を進めています。



1年目の取組

- ◇10月23日（日） 地域見本市にてグループの活動をパネル展示で報告
- ◇月一度のペースでミーティングを開催し、子育て世代のニーズ、地域の現状把握に努めるとともに、イベントの企画作りを進めてきました。

2年目の計画（抱負）

- ◇2017年8月6日(日) 10時～15時
アステ川西市民プラザ アステホール
「パパ＆ママ フェスタ(仮)」開催
- ◇2017年10月
伊丹市内 ハロウィンイベント共催
この2本柱のフェスタを成功させるため
グループ活動を行っていきます。

里山・まち山・里川

私たち「里山・まち山・里川グループ」は、地域の自然や環境を学び、守り育てるエコツアーや企画実践しています。

私たちの「いのちとくらし」を支えてくれている身近な自然の生物多様性を学び守るエコツーリズムを普及する活動に取り組んでいます。

1年目の取組

◇12月19日（月）

場所：宝塚武庫川町カフェ・ダルブッカ

「エコツーリズム～観光と環境の多様化する関係～」講演会

講師：前田武彦氏（神戸国際大学経済学部教授） 参加者：17名

◇2017年3月2日（木）

場所：宝塚西谷ふれあい夢プラザ

第1回エコツアーア「宝塚西谷－春の野草摘みと摘み菜料理の体験」

講師：戸田耿介氏・岡田照代氏（いのちをつなぐ食育の会）・林真理氏 参加者：25名



2年目の計画（抱負）

第2回エコツアーアはツアー参加者の対象を大人だけでなく子どもも参加できるものにと、エコツーリズムの考えを広めたいと考えています。

◇6月：ちまきづくりを通して地域の暮らしにふれるツアー

◇10月：渋柿狩り体験と干柿作りを組み合わせたツアーを予定

Cool area 阪神北

私たち Cool area 阪神北は4市1町の魅力の発信を通じ、輝く未来のため、また日常生活を楽しく過ごして貰えることを目的に活動しています。

Facebookは
コチラから→



1年目の取組

◇10月23日（日）

宝塚市で開催された地域見本市に参加しました。阪神北地域4市1町の祭りや催し物等をパネルにて紹介すると共に特産物の販売ブースをもうけてPRにつとめました。



◇2017年1月22日（日）

Facebook立ち上げの為の講習会

「会員募集やイベントの集客・活動報告の為のチラシ作り等に経費をかけてませんか？経費をかけずにやる方法を勉強しよう」と呼びかけ約20名の方々の参集を得て、宝塚東公民館にて10時～12時までみっちり勉強しました。

参加者から「満足した」、「パートⅡの開催を希望する」との声を頂き、次回パートⅡ開催に向け取り組んでいきます。

2年目の計画（抱負）

2年目の計画としては、今までの内容をより充実させてビジョン委員会外の一般の方々の参加を促す様な企画を集め Facebook で発信し、阪神北地域のもり上がりに貢献していきたいです。

阪神南地域ビジョン委員との交流

今年度は阪神南の主催で12月11日(日)に開催されました。早朝から夕方までのタイトなバスツアーでしたが、阪神南地域の歴史・文化を堪能できる充実した内容でした。“尼女・市尼”跡の尼崎市立文化財収蔵庫、「走り参り」福男選びで有名な西宮えびす神社を回り、日本盛酒蔵通り煉瓦館で昼食と南北交流の後は、芦屋六麓荘の高級住宅街を通じて芦屋市立谷崎潤一郎記念館へ。興味深い見学とともに、交流会では南北各グループの活動の概要が紹介され双方の理解が深まるなど、有意義な1日でした。阪神南ビジョン委員会の皆様、ご苦労様でした。



第3回全体会

3月20日(月・祝)に宝塚市商工会議所において第3回全体会を開催し、各活動グループから今年度の活動内容と来年度の抱負を報告するとともに、専門委員の先生方からミニ講義を行っていただきました。

グループの活動報告や専門委員、アドバイザーの方からのコメントをいただき、地域の現状・課題を理解した上で人々との交流を図る中で何が求められ、何ができるのか、ということを意識しながら来年度の活動に活かしていく必要性を感じました。

ビジョン委員2年間の任期も折り返しに差し掛かります。来年には「ビジョン委員になってよかったなあ。」と思えるよう今回の全体会を機に、残り1年のビジョン委員会活動を盛り上げていきたいと思います。



Facebook やってます！

阪神北地域ビジョン委員会の情報を随時発信中
是非ご覧ください！

阪神北地域ビジョン委員会 フェイスブック



スマートフォン
からはコチラ→



編集後記

春の訪れとともに、新たなことも始めてみたくなるこの頃です。ビジョン委員、そして「夢じゃーなる」の編集部長として活動に取り組み、早くも一年が過ぎようとしています。今回は、この一年のビジョン委員会の活動報告と次年度の活動予定を掲載させていただきました。多くの皆さんに关心をもっていただけるような魅力ある紙面づくりには、まだまだ志し半ば…ですが、ご意見、ご感想等をいただければ幸いです。 安井

2017年3月発行

発行：
阪神北地域ビジョン委員会

HP http://web.pref.hyogo.jp/area/n_hanshin/vision.html

(連絡先)
〒665-8567 宝塚市旭町2-4-15
阪神北県民局 県民交流室 県民課
TEL 0797-83-3135 FAX 0797-83-4379